

2020年度事業計画書

法人の名称 NPO法人UAPACAA国際保全パートナーズ

1 事業活動方針

カメルーン、ブータン、およびコンゴ民主共和国（DRC）の連携先と自然保護プロジェクトを推進する。

- ・国際協力のための寄附を、連携先の現場に届けるとともに技術支援を行う。
- ・国際協力に資する助成金・補助金に積極的に応募し、現場支援の基盤強化につなげる。
- ・新型コロナウイルス感染症パンデミックが各地のエコツアーに与える影響について追跡し、必要な対策を現地協力団体とともに立てる。

アフリカやアジアの生物多様性保全上の重要地に関する、HP 等を通じた情報発信を活発に行い、国際保全活動の普及啓発に貢献する。

会員増強に注力し、神奈川県の特例認定NPO法人認可を申請する。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 自然保護におけるポスト・コロナ対策事業

<内 容>

新型コロナウイルス感染症のパンデミックが国際協力対象の現地プロジェクト（特にエコツーリズム振興）に与える影響をモニターし、必要な対策を立てる

- ・日 時 通年
- ・場 所 カメルーン・DRC・ブータンの活動現地及び関係各地
- ・従事者人員 1人（現地NGO・国立公園当局・研究者と協働）
- ・受益対象者 各国立公園スタッフ約50人と周辺域のコミュニティ約千人が3か所
- ・支出見込額 3,000,000円

② アフリカ熱帯雨林の保全と野生動物保護支援に関する事業

ア カメルーン共和国南東部州の大型類人猿と生物多様性の保全活動

<内 容>

1. ロベケ国立公園の大型類人猿エコツーリズム振興支援

ポスト・コロナにおける、ゴリラとチンパンジーのエコツーリズム戦略を検討する

- ・日 時 通年
- ・場 所 カメルーン共和国南東部州ロベケ国立公園
- ・従事者人員 1人（現地NGO・国立公園当局と協働）
- ・受益対象者 国立公園スタッフ約50人、及び周辺域のコミュニティ約1000人
- ・支出見込額 ①の支出額に含まれる

2. ロベケ国立公園生物多様性モニタリング

国立公園内にある7カ所の観察施設での定点観測と結果分析の継続

- ・日 時 通年
- ・場 所 カメルーン共和国南東部州ロベケ国立公園
- ・従事者人員 1人（現地NGO・国立公園当局と協働）
- ・受益対象者 国立公園スタッフ約50人、及び周辺域のコミュニティ約1000人
- ・支出見込額 1,310,000円（2019年現地活動の延長分繰り越し）

3. 国際武装集団によるゾウ密猟対策への支援

ロベケ国立公園パトロール機材購入やレンジャーの生物多様性保全研修機会提供など

- ・日 時 通年
- ・場 所 カメルーン共和国南東部州ロベケ国立公園と周辺域
- ・従事者人員 2人（現地 NGO・国立公園当局と協働）
- ・受益対象者 国立公園スタッフ約50人、及び周辺域のコミュニティ約18000人
- ・支出見込額 810,000円（2019年度クラウドファンディング事業の余剰金含む）

イ コンゴ民主共和国（DRC）マイ・ンドンベ州ボロボ郡におけるボノボの保護活動

・内 容

1. ボノボ生息域における生物多様性保全・再生にかかる研究と実践

人付けされたボノボ・グループのエコツアー試行を支援し、展開可能性を検討する

- ・日 時 通年
- ・場 所 マイ・ンドンベ州ボロボ郡バリ地区
- ・従事者人員 2人（現地団体と協働）
- ・受益対象者 バリ地区コミュニティの約1000人
- ・支出見込額 2,294,700円

2. ボノボ生息域に居住するコミュニティの地場産業開発による生活向上支援

バリ地区のコミュニティのブッシュミート消費を減らし、代替産業を振興する

- ・日 時 2021年6月開始予定
- ・場 所 マイ・ンドンベ州ボロボ郡バリ地区
- ・従事者人員 2人（キンシャサ大学や現地 NGO と協働）
- ・受益対象者 バリ地区コミュニティの約1000人
- ・支出見込額 810,000円（JICA 草の根事業）

③ 南アジアの亜熱帯林保全と野生動物保護支援に関する事業

ア ブータン南部「国境を越えたマナス保全地域（TraMCA）」の生物多様性保全事業

・内 容

1. TraMCA ランドスケープ（ロイヤル・マナス国立公園）のエコツーリズム支援

- ・日 時 通年
- ・場 所 ブータン南部ロイヤル・マナス国立公園と周辺域
- ・従事者人員 2人（現地 NGO・国立公園当局と協働）
- ・受益対象者 国立公園スタッフ約50人、及び周辺域のコミュニティ約1000人
- ・支出見込額 ①の支出額に含まれる

イ ブータンの若者向け環境教育事業

1. ブータン国内の河川汚染調査と防止対策、および普及啓発事業

汚染が悪化している河川の状況調査と、防止のためのゴミ処理対策研修

- ・日 時 2021年4月から2年間
- ・場 所 ブータン全土
- ・従事者人員 2人（現地 NGO と協働）
- ・受益対象者 河川周辺の居住者約1万人
- ・支出見込額 3,670,000円（助成事業+クラウドファンディング）

2. ブータンの若者向け環境教育事業開発

将来の自然保護を担う中学生に自然体験機会を提供し、環境保全意識を高める

- ・日 時 通年
- ・場 所 ブータン全土を対象（全国に展開するバードウォッチングクラブを対象）
- ・従事者人員 2人（現地NGO・国立公園当局などと協働）
- ・受益対象者 全国35のYoung Bhutanese Birdersクラブ所属の約700人の若者
- ・支出見込額 2,220,000円（助成事業）

(2) その他の事業

① 書籍の出版・販売

ア 出版事業

- ・内 容 HP連載の出版・販売、理事の協力（著書寄贈等）による書籍販売
- ・日 時 通年
- ・場 所 日本国内
- ・従事者人員 2人（理事および会員の協力）
- ・受益対象者 賛助会員を中心に、広く一般に1000人
- ・支出見込額 1,700,000円（一部助成事業活用）